

施策 24 男女共同参画の推進

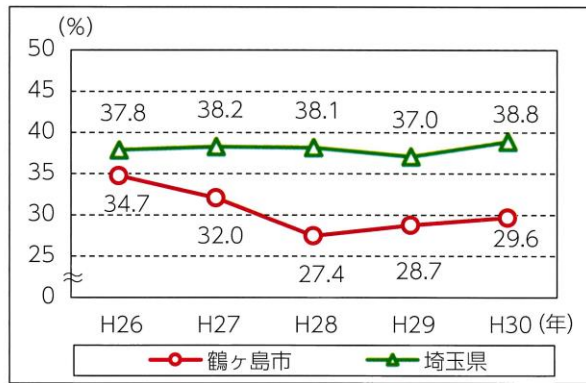
■ 目指す姿

男女が互いの人権を尊重しあうことによって、性別にかかわらず個性と能力を発揮できるまちにします。

■ 現状と課題

- 性別による固定的な役割分担意識やそれに基づく社会制度・慣行は、時代の流れとともに変わりつつあるものの、依然として根強く残っており、多くの課題を抱えています。そのため、男女が対等な立場で、家庭、職場、地域など社会のあらゆる分野の活動に参画し、互いの個性と能力を十分に発揮できる社会に向けた環境づくりが必要です。

【審議会などの委員に占める女性の割合】



資料：埼玉県男女共同参画課（各年 4月 1日現在）

■ 主な取組

1. イベントの開催や学習機会の提供により、男女共同参画の意識の醸成や高揚を図ります。
2. 女性の就職や起業を支援するための講座の開催などにより、社会における女性の活躍と参画を促進します。
3. 講座の開催や地域企業などへの働きかけにより、ワーク・ライフ・バランス¹の普及を推進します。
4. パネル展示などの情報提供により、性別に起因する暴力などの防止に努めるとともに、支援体制の充実を図ります。

¹ ワーク・ライフ・バランス…仕事と生活の調和のこと。一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できることを指す。